

“選択肢はひとつじゃない”ことに気付けた(滝沢)



法政大学 / 経済学部 (2010年度卒業)

滝沢 啓太さん

水泳部出身。専門はバタフライ。高校ではインターハイ入賞の実績あり。就活時に掲げていた主な強みは「目標に向かって努力できる」「最後まで諦めない」。弱点は「得意分野以外は自信が持てない」。人より努力することが、自信につながるタイプ。



現在の仕事について教えてください。
滝沢 リペアスタッフサービスという住宅のアフターサービス代行業務が、私の仕事です。引越をした後、壁に傷がついていたりしますよね。そういうのを直したりしています。

実際に働かれた感想は？

滝沢 ようやく現場に出はじめたところなので、まだまだこれからですが、コソコソやる作業は私に向いていると思います。もともと地道に努力するのが好きな性分なので。アスプラはそういうところを見てくださり、バーンリペアをすすめてくれたのかな、と今では思っています。

アスプラ、を利用された経緯を教えてください。

滝沢 もともと、人のために目に見えて何かができる。仕事に就きたいと考え、製薬業界や医療機器業界を中心に就活を行って

いました。ですが、なかなか上手くいかず、当時は行き詰っていたんですね。そんな時、水泳部の部屋にアスプラの方が来られたんです。代々ウチの部はお世話になってるので、存在は知っていました。そこで「アスプラからアドバイスをもらえば、現状を打破できるかも」と思い、アスプラに登録したんです。

実際に利用した感想は？

滝沢 ひとつはいろいろな選択肢を教えてくださいました。ひとりですべての時は、志望業界が偏りがちだったと思います。アスプラでは、何度もカウンセリングを重ね、自分の希望や長所、短所などを加味していただいたうえで、色々な選択肢を提案してもらいました。勤めているバーンリペアもそのひとつです。もうひとつは面接のシミュレーションです。私は就活を通して、人に積極的にぶつかること、の大切さを学びました。アスプラには、何度も面接のシミュレーションをしてもらいましたね。そのなかで、面接の質問の意図や自己PRの練習を通して、コミュニケーションの大切さに気付けたと思います。入社後も自分から先輩や同僚に話しかけたりして、いい意味で自分は少し変わった、と感じています。

今後の目標を教えてください。

滝沢 まずは独り立ち。これにつきます。同期では誰よりも早く現場に出ることができたので、独り立ちも一番に達成したいですね。あと、毎年9月に優秀者の表彰が行われますので、そこで新人賞を獲りたいと思います。